

指定管理者評価表

平成30年6月15日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館		
所在地	芦屋市伊勢町12番25号		
指定管理者の名称	小学館集英社プロダクション共同体		
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
施設概要	芦屋市立美術博物館(展示室, 講義室, 体験学習室, ホール, 小出楢重アトリエ, 喫茶室) 開館時間 10:00～17:00(但し, 入館は16:30まで)		
業務概要	芦屋市立美術博物館の維持管理, 利用許可, 運営等に関する業務		
収支の状況	事業計画上の金額	実績	額
H28年度収入	79,048,000 円		85,703,984 円
H28年度支出	79,048,000 円		81,079,775 円
H28年度収支	0 円		4,624,209 円
H29年度収入	79,152,000 円		85,397,613 円
H29年度支出	79,152,000 円		83,086,735 円
H29年度収支	0 円		2,310,878 円
所管課・記入者	社会教育部生涯学習課 茶嶋 奈美		
評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日		

評価項目	説明	点数	得点率	評価
1 全般的事項	満点	22	100%	A
事業計画等	年次事業計画書は, 適切に作成され提出されたか	22		
計算書類等	指定管理者の計算書類等は, 適切に作成され提出されたか			
月次報告等	月次報告書は, 適切に作成され提出されたか			
事業報告書	事業報告書は, 適切に作成され提出されたか			
次年度準備	次年度の年次事業計画書は, 適切に作成され提出されたか			
2 適正な施設の管理	満点	38	87%	A
施設保守・運営管理	施設の保守, 管理が適正に実施されているか	33		
従業員管理	適正な労働環境が保持されているか			
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか			
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか			
研修計画	従業員研修が十分に実施されているか			
3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制	満点	28	100%	S
事業収支	事業収支は適切に算出され, 計画に沿っているか	28		
財政基盤	財政基盤は安定的にサービスを提供できる状態にあるか			
内部統制	業務運営に関する内部統制は有効に機能しているか			
4 サービスの質の維持・向上	満点	26	77%	A
事業計画性, 透明性	事業が計画的に, かつ透明性を確保して実施されているか	20		
サービス向上	サービス向上の取組がされているか			
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか			
加重平均後合計評価				89%

項目名	平成28年度		平成29年度	
	実績	目標	目標	実績
利用状況等	有料入館者数	8,854 人	8,500 人	8,718 人
	内、大・高校生入館者数	649.0 人	550 人	373 人
	無料入館者数	26,161 人	24,000 人	37,054 人
	内、小・中学生入館者数	1,592 人	1,800 人	1,433 人
	入館者数(有料+無料)	35,015 人	32,500 人	45,772 人
利用満足度調査結果	H28年度	回答者数	総合的な満足度(とても満足・まあまあ満足の割合)	
		611 人	90.2 %	
	H29年度	回答者数	総合的な満足度(とても満足・まあまあ満足の割合)	
		258 人	85.0 %	
			実施時期	
			平成28年7月2日～平成28年9月4日	
			平成29年7月15日～平成29年9月18日	

総合評価	評価の理由, 次期指定に向けての課題等
A	加重平均後評価が「A」である点, 「広重」展やアートマーケット「あしやつくる場」等の開催によって新たな入館者層の創出に努め, 入館者が指定管理導入後, 最大人数になった点等を評価し, 総合評価は「A」とする。今後は文化ゾーン連携事業の積極的な開催など, さらなる取り組みに努められたい。

※ 評価は, 得点率によりS～Dの5段階評価とする。

[1 全般的事項] A: 要求事項を完全に満たした(得点率100%) B: 要求事項を満たした(90%以上) C: 要求事項を満たさなかった(90%未満)

[2 適正な施設の管理] [3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制] [4 サービスの質の維持・向上]

S: 極めて優れた成果を上げた(得点率90%以上) A: 優れた成果を上げた(75%以上90%未満) B: 一定の成果を上げた(60%以上75%未満)

C: 期待された成果を上げられなかった(50%以上60%未満) D: 成果を上げていない(50%未満)

※ 目標値を大幅に上回る成果を上げたなど加点事由がある場合には, 所管課の判断で加点したうえで総合評価を行う。

収支状況

平成30年6月15日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館
---------	-----------

平成 2 9 年 度

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	事業計画	実 績	項 目	事業計画	実 績
指定管理料	73,627,000	73,627,000	施設管理費	56,552,000	55,274,026
利用料収入	3,435,000	7,135,560	(うち人件費)	27,669,000	25,937,173
図録等販売収入	948,000	2,997,917	(うち修繕費)	1,029,000	893,617
自主事業収入	300,000	674,000	(うちその他支出)	27,854,000	28,443,236
雑収入	842,000	963,136	事業費	22,300,000	27,088,676
			(うち人件費)		242,940
			(うちその他支出)	22,300,000	26,845,736
			自主事業費	300,000	724,033
計	79,152,000	85,397,613	計	79,152,000	83,086,735
			収 支	0	2,310,878

平成 2 8 年 度

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	事業計画	実 績	項 目	事業計画	実 績
指定管理料	73,524,000	73,524,000	施設管理費	56,552,000	55,390,962
利用料収入	4,276,000	5,958,570	(うち人件費)	25,077,000	25,629,828
図録等販売収入		1,301,158	(うち修繕費)	1,029,000	1,598,810
自主事業収入	300,000	509,000	(うちその他支出)	30,446,000	28,162,324
雑収入	948,000	4,411,256	事業費	22,196,000	25,004,387
			(うち人件費)		262,140
			(うちその他支出)	22,196,000	24,742,247
			自主事業費	300,000	684,426
計	79,048,000	85,703,984	計	79,048,000	81,079,775
			収 支	0	4,624,209

アンケート結果

平成30年6月15日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館
---------	-----------

利用者アンケート結果

【実施対象期間】 平成29年7月15日～平成29年9月18日
【対象展示事業】 交差するアーティストたち―戦後の関西
【回答者数】 258人

【結果内容】 大変満足 … 46人(18%)
満足 … 173人(67%)
やや不満 … 36人(14%)
不満足 … 3人(1%)

その他, 展覧会ごとにアンケート調査を実施